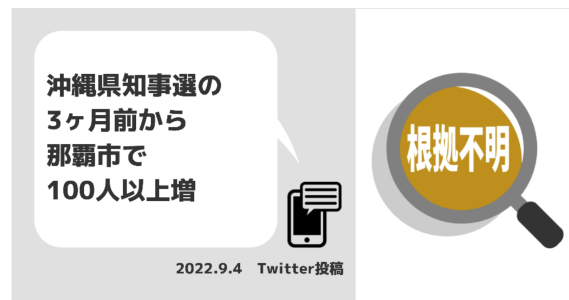


いつもご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
2022年9月のFIJの活動内容や成果についてご報告します。

▶沖縄県知事選での取り組み

沖縄県知事選(9月11日投開票)では、FIJの疑義言説モニタリング体制を強化し、候補者討論会4回分の文字起こし・予備調査に基づく情報提供を[FIJガイドライン活用メディア](#)に行いました。



この選挙では琉球新報、沖縄タイムスが各4本ずつファクトチェック記事を発表しました。

ファクトチェック・ナビには琉球新報(FIJガイドライン活用メディア)の[検証結果を収録](#)したほか、「誤情報関連ニュース」に[6本の関連記事リンクを登録](#)しました(沖縄タイムスはFIJガイドライン活用メディアとして登録されていないため、現在はニュースリンク集で掲載する運用となっています)。

▶ファクトチェック・ナビの更新

9月は、沖縄県知事選関連を含め、19件の[ファクトチェック結果](#)、31件の[誤情報関連ニュース\(リンク集\)](#)を追加しました。

▶ファクトチェック通信(メルマガ)の発行

9月8日、「Googleがファクトチェックイベントの参加者募集」などの内容で、[ファクトチェック通信を発行](#)しました。

▶FIJ理事の活動

古田大輔理事がネットメディア「Media x Tech」に、世界ファクトチェック会議(Global Fact9)に参加したときの議論の内容を振り返って[寄稿](#)しました。(9月7日)

奥村信幸理事がTBSの放送検証番組「[TBSレビュー](#)」で、SNS動画を用いたニュース報道におけるファクトチェックの重要性について語りました。(9月25日放送)

古田理事が編集長を務める「[日本ファクトチェックセンター](#)」(JFC)設立発表記者会見に出席し、編集方針などについて語りました。(9月28日)

楊井人文事務局長が産経新聞関西版(9月30日付)の「SNS偽情報対策 遅れる日本」と題する特集記事で取材を受け、「海外で流布した偽情報がSNS経由で日本に流入、拡散する傾向がこの2、3年で特に強まっている」などとコメントした内容が掲載されました。

今後ともご注目・ご支援のほど、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。